

## 取扱説明書

MM-HSUSB4

ご使用になる前によくお読みください。

# USB HAND PHONE USBハンドホン



MM-HSUSB4

最初にご確認  
ください。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にして置いて下さい。

セット  
内容

USBハンドホン(本体) .....	1台
USBケーブル(約1.8m) .....	1本
セットアップ用CD .....	1枚
取扱説明書兼保証規定(本書) .....	1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 1.はじめに

本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。  
本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。  
本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。  
本書の内容については予告なしに変更することがございます。  
本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なることがあります。

## 2.安全にご使用いただくために必ずお読み下さい

**警告** この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

**注意** この表示事項を守らなかった場合、使用者がけがをしたり、物的損害が発生する危険があります。

**警告**

### <内部を開けないでください>

内部を開けますと故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

### <内部に異物を落とさないでください>

内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は当社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

### <接続コードを傷つけないでください>

コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

### <落雷について>

雷がなっているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

**注意**

### <お手入れについて>

ときどき柔らかい布で乾拭きしてください。  
シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり、外装ムラになることがありますから絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

### <無理な力は加えない>

コネクタ部に、無理な力を加えないでください。

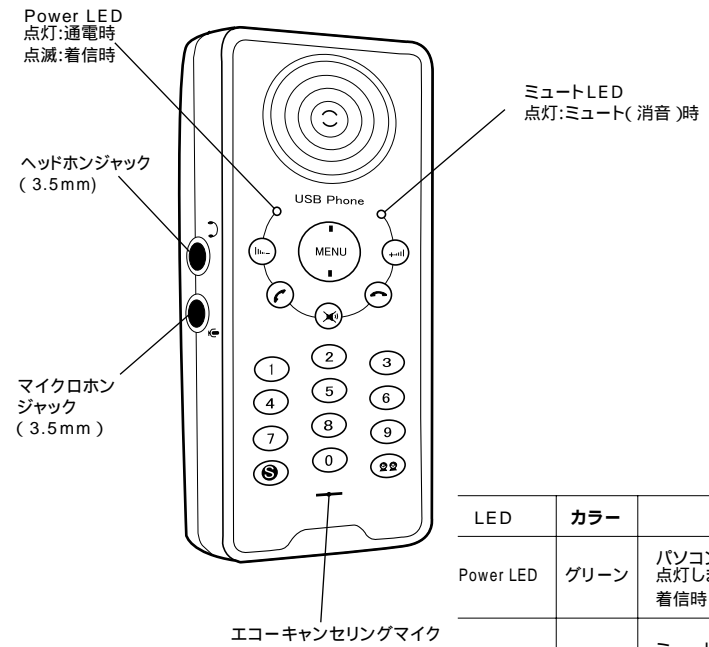
### 3. 特長

インターネット電話に最適な受話器型コンパクトハンドホン。  
 便利な発信、受信、ミュートなどのボタンを装備。  
 ヘッドホン・マイクロホンジャックを装備。  
 インターネットを利用した電話や音声チャットを使用するには対応したソフトウェアが必要となります。  
 ソフトウェアは同梱されていません。

### 4. 仕様

インターフェース		USB Aコネクタオス(USB2.0/1.1両規格対応)
スピーカー部	周波数帯域	300Hz～3.4KHz
	インピーダンス	32
	最大出力	100mW
マイクロフォン部	指向性	無指向性
	周波数帯域	20Hz～20KHz
	感度	-40±3dB
	インピーダンス	5.0 ±10%
電源電圧		4.5～5.5V
サイズ		W44×D16×H112mm 約56g(ケーブルは含まない)
ケーブル長		約1.8m
対応機種		USB規格ver1.1に準拠したUSBポートを装備のWindows機 USBハブに接続の場合は必ずセルフパワーハブに接続してください。
対応OS		Windows XP・2000
対応ソフト		Skype, Yahoo!メッセンジャー, MSN Messenger, NetMeeting Yahoo!メッセンジャー, MSN Messenger, NetMeetingでは、ボタン類は使用できません。通常のオーディオデバイス(音声の再生/録音)として使用できます。

### 5. 各部の名称と機能



LED	カラー	説明
Power LED	グリーン	パソコンに接続されると点灯します。着信時に点滅します。
ミュートLED	レッド	ミュートに設定されている時に点灯します。

キー	機能	説明
	発信・応答	ダイヤル及び着信の応答。
	終了・クリア	通話を終了する。着信を拒否する。入力した番号をクリアする。
	ボリューム調整	受話器の音量の大/小。Windowsでの再生音量を調整。
	アップダウン	Skypeのコンタクトリスト等での上下移動。
	ミュート	マイクをミュート(消音)する。再び押すとミュートが解除される。
0～9	数字キー	数字を入力する。
	ポップアップ	Skypeウィンドウを開く。長押しでウィンドウタブを切替える。
	コンタクトリスト	長押しでコンタクトタブへ戻る。

## 6. インストールの手順(USBハンドホンパソコンに接続する)

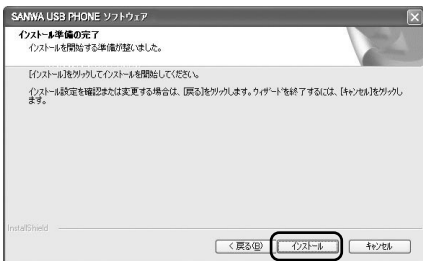
パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してから本製品をUSBポートに接続してください。  
接続するだけで自動的にドライバがインストールされ、USBオーディオデバイスとして認識されます。

## 7. セットアップCDのインストールの手順



1. 同梱されているインストールCD-ROMをCDドライブに挿入してください。自動的にインストールが始まらない場合は、CD内のSetup(exe)をクリックして、セットアッププログラムを実行してください。

2. 「次へ(N)」をクリックしてください。

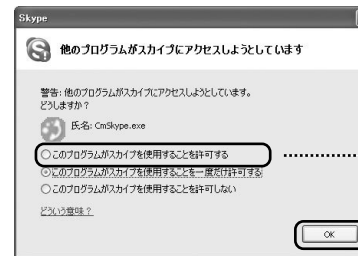


3. 「インストール」をクリックしてください。



4. 「はい、今すぐSANWA USB PHONEソフトウェアを開始します。」にチェックを入れてください。

次に、「完了」をクリックしてください。



5. Skypeをご使用になる時に、左記の画面が表示された場合、「このプログラムがスカイプを使用することを許可する」を選択してください。

「OK」をクリックしてください。

6. Skypeウィンドウより「ツール」「設定」「プライバシー設定」「SkypeAPIへのアクセスコントロール」で下記のように「CMSKYPE.EXE」が表示されていることをご確認ください。



## 8. Skypeでの使用方法

Skype等のソフトウェアの設定方法についてのお問い合わせは、メーカーホームページ等でご確認ください。

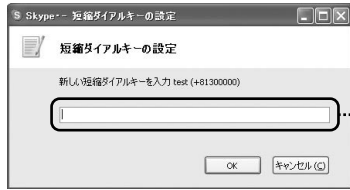
コンタクトリストからの呼び出し

コンタクトリストに登録するとUSBハンドホンで発信ができます。

1. コンタクトリストキーを押します。
2. アップダウンキーで選択します。
3. 発信キーで発信します。

## 短縮ダイヤルからの発信

短縮ダイヤルに登録されているとUSBハンドホンで発信ができます。



1 Skypeウィンドウにおいてコンタクトタブを開き、短縮ダイヤルを使用する相手を選択します。コンタクトの相手を右クリックし、「短縮ダイヤルの割り当て」を選択します。

2 キーボードにて短縮ダイヤルのナンバーを指定し、OKを押します。

3 左図のようにSkypeウィンドウのアドレスバーに短縮ダイヤルの番号が入力されます。



4. USBハンドホンで設定した短縮ダイヤル番号を押します。

5. 発信キーを押して発信できます。

## 電話番号からの発信

USBハンドホンから番号の入力・発信などが行えます。

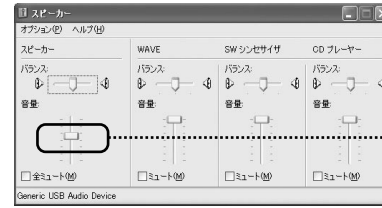
- 1 数字キーを押して電話番号を入力します。
- 2 発信キーを押して電話番号を発信します。

この機能を使用する場合はSkypeOutクレジットを購入しなければなりません。

## 着信の応答

USBハンドホンに着信がある場合、応答するには応答キーを押します。通話が終了したら、終了を押します。

## 受話音量の調整



USBハンドホン本体のボリューム調整ボタンを押してください。

または、

タスクトレイ上の音量調整のアイコンをクリックし、ボリュームコントロールを操作してください。

タスクバーに音量調節のアイコンがない場合、下記の設定をしてください。

### Windows Me,2000の場合

1. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」内の「サウンドとマルチメディア」を開きます。
2. 「音量」タブで「音量の調整をタスクバーに表示する(S)」にチェックを入れます。
3. 「OK」で完了です。

### Windows XPの場合



1. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」内の「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。

2. 「音量」タブで「タスクバーに音量アイコンを配置する(I)」にチェックを入れます。

3. 「OK」で完了です。

## ミュート(消音)

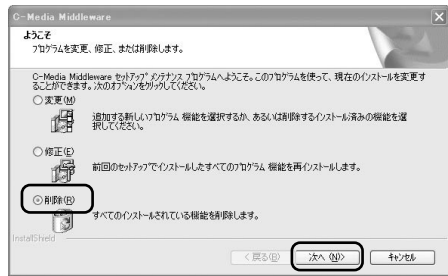
マイクからの音声入力を一時中断できます。MUTEボタンを押すとLEDが赤に点灯しミュートONになります。もう一度押すとLEDが消え、ミュートOFFになります。

## 9. アンインストール

以下のアンインストール方法を参照し、アンインストールを行ってください。



1. スタート コントロールパネルより「プログラムの追加と削除」をダブルクリックすると、「SANWA USB Phone ソフトウェア」が表示されます。  
 .....「変更と削除」をクリックしてください。



2. 左図が表示されましたら、「削除 (R)」をチェックし「次へ」をクリックしてください。



3. 「はい (Y)」をクリックしてください。



4. 「完了」をクリックしてください。これでアンインストールは終了です。

## 10. トラブルシューティング

### 音声に関する問題

- ◆ 発信キーを押しても発信音が聞こえない。
- ◆ 本製品で相手の声が聞こえない。
- ◆ パソコンのサウンドカード(またはほかのUSBスピーカー)では相手の声が聞こえるのに、本製品では聞こえない。
- ◆ 相手側に音が聞こえない。

☞ ご使用のソフトが本製品をオーディオ入力・出力デバイスとして優先するように正しく設定してください。



Skypeの場合  
 「ツール」「設定」「オーディオデバイス」を選択し、「音声入力」(マイク)と「音声出力」(スピーカー)を「Generic USB Audio Device」に設定してください。

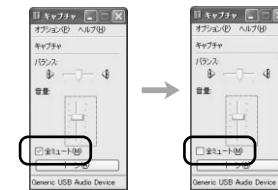
MSN Messengerの場合  
 「ツール」「オーディオとビデオのセットアップ」を選択し、画面上の手順に従ってスピーカーとマイクを「Generic USB Audio Device」に設定してください。

- ◆ 本体のミュートキーを押してもミュートLEDライトが消えない。

☞ 本製品がWindowsでミュートに設定されていないことを確認してください。



1. 「コントロールパネル」で「サウンドとオーディオデバイス」アイコンをクリックしてください。
2. 「オーディオ」タブをクリックし、録音のデバイスとして「Generic USB Audio Device」を選択し、「音量」を選択してください。
3. 音量がミュートになっている場合、チェックをはずしてください。



「ミュート」のチェックをはずしてください。

◆ Skypeで本製品を使用する際に、パソコンのサウンドカードあるいはUSBスピーカーで音楽を再生することができますか？

☞ できます。WindowsのコントロールパネルでパソコンのサウンドカードまたはUSBスピーカーを再生デバイスとして設定してください。



1. 「コントロールパネル」で「サウンドとオーディオデバイス」アイコンをクリックしてください。

2. 「オーディオ」タブをクリックし、音の再生デバイスとしてサウンドカードまたはUSBスピーカーを選択してください。

#### その他の問題

◆ SkypeとUSBハンドホンをWindows 98/MEで使用できない。

☞ SkypeはWindows 98/MEでサポートされていません。SkypeとUSBハンドホンを使用するためにはWindows 2000/XPを使う必要があります。

#### 保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は無償修理いたしますので、保証書を製品に添えて弊社までお送りください。
- 2)次のような場合は保証いたしかねます。また、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)お客様ご自身による改造または修理があると判断される場合。
  - (4)故障の原因が取り扱い上の不注意によると判断される場合。
  - (5)天変地異、並びに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
  - (6)輸送途中の事故による故障及び損傷。
- 3)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 4)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の料金及び諸掛かりはお客様のご負担となります。
- 5)保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は弊社までお問い合わせください。
- 6)保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報  
ドライバのダウンロード  
よくある質問(Q&A)  
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

トップページから



"サポート&ダウンロード"コーナーへ



ご質問、ご不明な点などがございましたら、  
ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

2006.03現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123  
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033  
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990  
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633  
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権町1-6-7 カジヤマビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033  
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315  
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078  
金沢 / ☎076-222-8384

[www.sanwa.co.jp](http://www.sanwa.co.jp)

06/04/KNdaG